

目 次

業務概要

1. 沿	革	1
2. 施	設	1
2. 1	位 置	1
2. 2	敷地と建物	1
2. 3	部門別内訳	2
3. 機	構	3
3. 1	組織と分掌	3
3. 2	配置人員	3
3. 3	業務分担	4
3. 4	人事記録	4
4. 決	算	5
4. 1	平成 28 年度歳入	5
4. 2	平成 28 年度歳出	5
5. 新規購入備品		7
5. 1	機 器	7
5. 2	図書(備品)	7
5. 3	学術雑誌	7
6. 行	事	8
6. 1	学会・研究会	8
6. 2	会 議	9
6. 3	講習会・研修会	12
6. 4	研修(企画・実施・協力)	13
6. 5	所内関係	14
6. 6	そ の 他	14
7. 検 査 件 数		15

8. 業 務 概 要	17
8. 1 総務企画部	17
8. 2 調査研究の企画調整	20
8. 3 検査等の事務の管理	22
8. 4 感染症情報センター.....	23
8. 5 環境マネジメントシステムの運用	24
8. 6 細菌科	25
8. 7 ウイルス科	27
8. 8 大気環境科	28
8. 9 水環境科	30
9. 発 表 業 績	31
9. 1 誌上発表	31
9. 2 学会・研究会発表	32
9. 3 研究発表会	33
9. 4 平成 29 年度集談会	34
9. 5 保環研だより	35

調査研究

資 料

島根県で分離された <i>Salmonella</i> の血清型と年度別推移 (2017 年度)	37
酒井智健・福間藍子・林 芙海・村上佳子・角森ヨシエ・田原研司	
島根県におけるインターフェロン γ 遊離試験(QFT) 結果 (2017 年度)	40
林 芙海・酒井智健・福間藍子・村上佳子・角森ヨシエ・田原研司	
島根県におけるカルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE) の試験結果 (2017 年度)	42
福間藍子・酒井智健・林 芙海・村上佳子・角森ヨシエ・田原研司	
インフルエンザ様疾患の流行状況(2017/2018 年).....	44
辰己智香・田原研司・三田哲朗	
ブタにおける日本脳炎ウイルスH I 抗体保有状況 (2017 年)	49
藤澤直輝・山田直子	
島根県における近年の光化学オキシダント高濃度事象 (2017 年度)	50
金津雅紀・佐藤嵩拓・草刈崇志・藤原 誠	
宍道湖・中海水質調査結果 (2017 年度)	60
吉原司・加藤季晋・嵯峨友樹・江角敏明・長岡克朗・松尾 豊・神谷 宏	
宍道湖・中海の植物プランクトン調査結果 (2017 年度)	67
加藤季晋・吉原 司・大谷修司	

他誌発表、抄録

他誌発表

Rapid and Accurate Diagnosis Based on Real-Time PCR Cycle Threshold Value for the Identification of *Campylobacter jejuni*, astA Gene-Positive *Escherichia coli*, and eae Gene-Positive *E. coli* 84
Jun Kawase, Hiroshi Asakura, Morito Kurosaki, Hitoshi Oshiro, Yoshiki Etoh, Tetsuya Ikeda,
Masanori Watahiki, Mitsuhiro Kameyama, Fumi Hayashi, Yuta Kawakami, Yoshiko Murakami,
and Yoshie Tsunomori

Determination of Trace Hydrazine in Environmental Water Samples by in situ Solid Phase Extraction 85
Toshikuni KATO, Hiroshi KAMIYA

Sensitive Method for the Oxidation-determination of Trace Hydroxylamine in Environmental Water Using Hypochlorite
Followed by Gas Chromatography 85
Toshikuni KATO, Hiroshi KAMIYA

学会発表抄録

公衆衛生関係 (全 国) 86
公衆衛生関係 (県 内) 88
環境衛生関係 (全 国) 89
環境衛生関係 (県 内) 91

付 録

島根県保健環境科学研究所報の調査研究報告投稿規定 92
島根県保健環境科学研究所報の調査研究報告原稿作成要領 93